

2013 年度事業報告書

(2013 年 4 月 1 日 ～ 2014 年 3 月 31 日)

健康科学ビジネス推進機構

2013 年度事業報告書

1. 当機構の状況に関する重要な事項

(1) 概要

2013 年度は、事務局を関西屈指の好立地である“うめきた”にあるグランフロント大阪に移転し、立地を活かし常設相談窓口を開設いたしました。また、健康関連ビジネスの創出・推進として、事業化コンソーシアム事業の開始やビジネスアワードの実施に向けた準備、人材育成・普及啓発として、抗疲労講座や講演会、健康運動セミナーを開催し、各事業において活動を本格化いたしました。

なお、現在（2013 年 3 月末時点）の機構会員数は、一般会員 32 社、特別会員 35 機関の計 67 会員となっております。（会員数変動については、3. その他をご参照ください。）

(2) 事業活動

I. 健康科学におけるエビデンス構築支援

・エビデンス構築に関するコンサルティング

エビデンス評価支援の実施に関わる体制を整備し、エビデンス構築に関するコンサルティング業務を本格的に開始いたしました。その結果、健康食品に関するご相談（3 件）、健康関連機器に関するご相談（3 件）があり、対応いたしました。

また、相談依頼に迅速に対応するため、アカデミア側と協力し、専門家リスト作成に着手し、エビデンス構築に関するワンストップ窓口機能を強化しました。

・エビデンス評価

エビデンス評価マークの使用申請が 1 件あり、エビデンス評価マークの使用許諾契約を締結しました。

II. 健康科学ビジネス創出および推進支援

・健康科学ビジネスの創出支援

健康科学ビジネス創出及び推進支援活動の展開に当たり、ビジネスカンファレンス機能の展開として、テーマを定めて実用化・事業化に向けた検討を行う事業化コンソーシアム事業を大阪市立大学健康科学イノベーションセンターと共催しました。住宅、

環境、街をテーマにした「健康医学空間創出」、エビデンスに基づいた健康科学食品の実用化をテーマにした「スーパーフード創出」、その他「超高感度センシング健康生活創出」、「子どもウェルネス」の4分野においてコンソーシアムを開始しました。本事業は、2014年度も継続して実施していきます。

2013年11月22日	第1回	健康医学空間創出事業化コンソーシアム
2013年12月13日	第1回	スーパーフード創出事業化コンソーシアム
2014年1月20日	第1回	超高感度センシング健康生活創出事業化コンソーシアム
2014年2月21日	第2回	健康医学空間創出事業化コンソーシアム
2014年3月28日	第1回	子どものウェルネス事業化コンソーシアム

・実証試験支援・テストマーケティング

健康科学ビジネス創出及び推進支援活動の展開に当たり、事務局に相談窓口を開設し、対応に着手しました。

・健康科学ビジネス大賞

すぐれた健康科学関連商品、サービスやその創出に対する取り組みを表彰する「健康科学ビジネス大賞」の募集要項等の策定等を行い、実施に向けた環境整備を実施しました。

Ⅲ. 人材育成・普及啓発等、その他の支援

・健康科学ビジネスに関わる（専門）人材育成

(1) 人材育成講座の開催

「抗疲労・癒し」ビジネス開発研究講座を（公財）大阪市都市型産業振興センター新産業創造推進室「ビジネスコラボレーション&サポートスクエア316」と共催しました。

10月9日、18日、30日（全3日）

(2) スキルアップセミナーの開催

健康科学分野における人材のスキルアップを目的に健康運動士等を対象に「健康運動セミナー」を開催しました。

第1回 2013年9月21日、22日（全2日）

第2回 2014年3月8日、9日（全2日）

・健康科学分野に関する広報・普及・啓発

（1）健康科学ビジネスに関する最新情報の提供

- ・ 大学ニーズとのマッチングを目的とした会員大学と連携した講演会や会員企業の事業を紹介する視察会、国の最新動向に関する講演会を開催。

2013年4月22日 第2回立命館大学シリーズ講演会

2013年8月30日 経済産業省（ヘルスケア産業課）講演会

2013年10月18日 第3回立命館大学シリーズ講演会/事業紹介ロート製薬(株)

2014年2月24日 第4回立命館大学シリーズ講演会/事業紹介積水ハウス(株)

（2）健康科学に関するネットワーク構築支援

- ・ 健康科学推進会議と連携するとともに、フォーラムを同会議と共催し健康科学に関する啓発活動を実施しました。

2014年2月5日 第4回健康科学推進フォーラム

・生活者への健康づくり支援

- ・ メールマガジンの配信（15回）、ホームページへの掲載による情報発信を実施。
- ・ Beautiful-Aging Festa2013（2013年5月18日、19日開催）の後援並びに参加いたしました。

IV. その他

- ・ 2013年7月に、うめきた・グランフロント大阪ナレッジキャピタルに進出する大阪市立大学健康科学イノベーションセンターに当機構の事務局を移転し、共同オフィス展開するとともに、常設相談窓口を設置し、事務局機能を強化いたしました。

2. 業務の適正を確保するための役員会の開催について

(1) 役員会

当機構では、役員会を 2013 年度は計 6 回開催しました。

第 6 回役員会

日時 2013 年 5 月 15 日 16:00～17:20

場所 公益社団法人関西経済連合会 303 会議室

第 7 回役員会

日時 2013 年 7 月 3 日 16:45～17:50

場所 公益社団法人関西経済連合会 303 会議室

第 8 回役員会

日時 2013 年 9 月 4 日 16:00～17:10

場所 グランフロント大阪ナレッジサロンルーム G

第 9 回役員会

日時 2013 年 11 月 13 日 16:00～17:20

場所 グランフロント大阪ナレッジサロンルーム G

第 10 回役員会

日時 2014 年 1 月 8 日 16:00～17:10

場所 大阪市立大学健康科学イノベーションセンター会議室

第 11 回役員会

日時 2014 年 3 月 5 日 16:00～17:30

場所 大阪市立大学健康科学イノベーションセンター会議室

(2) 諮問委員会

当機構では、諮問委員会を 2013 年度は計 3 回開催しました。

第 1 回諮問委員会

日時 2013 年 5 月 23 日 13:30～15:00

場所 公益社団法人関西経済連合会 299 会議室

第 2 回諮問委員会

日時 2013 年 12 月 25 日 13:30～15:00

場所 グランフロント大阪ナレッジサロンルーム GH
第3回諮問委員会
日時 2014年3月11日
場所 グランフロント大阪ナレッジサロンルーム GH

3. その他

(1) 執行体制

執行体制（50音順・2014年3月末時点）は次のとおりです。

役員	代表理事	阿部 孝次（公益社団法人関西経済連合会 理事）
		間 健一（関西バイオメディカルクラスター（KBMC）健康科学推進会議 顧問）
	監事	北野 義幸（大阪府商工労働部特区推進監／ 関西国際戦略総合特別区域地域協議会事務局長／ 関西広域連合特区推進室長／ 大阪バイオ・ヘッドクォーター）
事務局	局長	野島 学（公益社団法人関西経済連合会 産業部長）
	局職員	鋤納 心（ソフトプラティカ株式会社 代表取締役）
		前井 宏之（北浜国際特許事務所 所長・弁理士）
		松田 文雄（立命館大学研究部リサーチオフィス（BK C） 産学官連携コーディネーター）

※なお、北野義幸様におかれては2014年3月末で監事をご退任され、また向井秀一様に2014年4月4日付けで監事にご就任頂いております。

(2) 会員数変動

会員数の変動は下表のとおりです。

表1. 会員数の変動

	2013年4月1日時点	2014年3月31日時点	増減
一般会員	30社	32社	+2
特別会員	27機関	35機関	+8
会員数	57会員	67会員	+10

以 上

(参考) 活動状況写真

○事業化コンソーシアム会議風景



○運動セミナーの指導風景



○抗疲労講座の講義風景



○大学連携シリーズ講演会（立命館大）/
事業紹介（ロート製薬）の見学風景

